

No. 1342

人気呼ぶ“航空博”

— 愛 知 ・ 犬 山 —

愛知県犬山市の犬山ラインパークでは中日新聞主催による“航空博”が開かれています。1903年、アメリカのライト兄弟がはじめて飛行に成功してから76年、世界の航空機はめざましい発展をとげました。今回の航空博は、飛行機がどのように発展・進歩してきたかを実物を見ながら学ぼうとするもの。

第二次大戦で活躍したイギリス、ドイツ、日本の戦闘機も展示されています。人気の的はラジコンヘリコプターの曲技飛行と模型飛行機。本物そっくりのラジコンに子供たちの大空への夢が大きくふくらむようです。

'79 ミス東京決まる

首都の女王を選ぶ第23回ミス東京コンテスト決選大会は9月28日、東京の日比谷公会堂で行なわれました。東京新聞の主催で開かれるこのコンテストは大東京祭のメインイベント。

予選をパスした地区ミス45人が美と知性と健康を競い合いました。鈴木都知事も参加して慎重な審査の結果、1位に三室明美さん(20)、2位に高橋誠子さん(22)と穴倉詩子さん(24)がそれぞれ決定しました。ミス東京に決まった3人の美女はこれから1年間、東京都のホステスとしてさまざまな行事に参加することになっています

我が家の省エネルギー法

— 長 野 ・ 諏 訪 —

さわやかな秋風を受けて回る風力発電機の風車。長野県諏訪市。この町に住む茅野勝義さん40才。本業は電気器機の販売であるが商売のかたわら風力発電の研究に取り組んでいる。

茅野さんが風力発電を思いついたのは今から8年前、石油ショックの嵐が吹き荒れているころだ。はじめは手さぐりの状態から出発、独学で何度も失敗を重ねてきた。日本には一台しかないと自負する。改造した自動車でプロペラテストをする茅野さん。最新作の発電機には飛行機のプロペラを利用。このプロペラは回転音が静かなうえに強風にも耐えられるといふりっぱなもの。茅野さんは「現在の発電機は家庭で使う照明ぐらいはほとんどまかなえる」と話す。茅野さんの風力発電の研究に奥さんをはじめ家族みんなも応援。本人もさらに改良をして完成させたいと意気盛ん。自然の風を利用した風力発電、省エネルギー時代にマッチした新しい方法だ。